

主な話題

- p 02 村内に土地・家屋を所有している方へこんなときは、届け出が必要です！
 p 03 子どもたちが主役です！ 第13回東海村子ども芸術祭
 東の海からの贈り物 ～東海村のアーティストをご紹介しますコンサート～ vol.11



東海村消防団員として共に活動しませんか？

皆さんは、消防団をご存じですか。災害が発生した時に救助活動を行うのは、消防や警察ではありません。消防団は地域の方々と構成され、普段は別の職業に就きながらも、いざ災害が発生した際には、いち早く現場に駆けつける頼もしい地域の味方です。普段から火災予防のための警戒や広報活動に従事するとともに、地域の防災訓練への参加など、地域防災の中心を担っています。

東海村消防団は、本部・女性部・7つの分団から成り、現在179人の消防団員が所属しています。近年は、新たに加入する団員が減少しており、団員の確保が課題になっています。今回は、現役の消防団員にインタビューし、その魅力について伺いました。

【問い合わせ】

防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(☎282-1711 内線1523)

詳細はこちら▶



【上段左から】阿部潔久さん、和田広聡さん、
照沼貴芳さん、坂本歩さん、宮本和博さん
【下段左から】吉田宏さん、山形真都さん

INTERVIEW



吉田 宏 さん

(東海村消防団第1分団所属)
消防団に加入してから8年目。9月28日、茨城県立消防学校(茨城町)で開催された第76回「茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会」では、指揮者を担当した。

——第76回「茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会」(小型ポンプ操法の部)で、7チームの中で見事優勝を飾りました。その時のお気持ちは？

練習の成果が報われてすごくうれしかったです。大会までの2か月間、平日の早朝5時から6時半まで練習に励みました。今回の優勝は、個人の力ではなく団員全員が一丸となって頑張ったからこそつかめたものでした。

この大会を通じて仲間との絆がより深まりました。この経験は今後の消防団活動にも必ず生かせると思います。

——吉田さんにとって消防団の魅力とは？

人とのつながりを増やせることです。消防団に入って初めて知り合ったご近所の方や、顔見知りだったけれど直接話したことがない方とも仲良くなりました。

——未来の消防団員に一言お願いします

活動を通じて多くの仲間と出会い、自分自身も大きく成長できます。

ぜひ一緒に地域の未来を守りましょう。

